

変革の時代の今、IT人材力を強化！

受講料  
1コース

3,240円  
(税込)

# 失敗しないための システム化に関する 基礎知識

～ユーザ向けシステム導入支援セミナー～

【こんな方におすすめ！】

- システム開発者とのコミュニケーションを上手に図る手法を学びたい。
- システムの導入目的から要件を考えるまでに必要な知識やスキルを習得したい。
- システム化に関する基本用語、開発費用の見積方法等を学びたい。
- コストパフォーマンスの高いシステムを構築したい。

－コース内容－（※詳細は裏面をご覧ください）

1. 業務とシステム  
（システム化の目的と役割、発注者側の担当者が持つべき心構え等）
2. 開発手順とユーザの役割  
（ユーザと開発ベンダの役割、要件定義に必要な知識等）
3. システムのコスト  
（基本用語、工数の積算、クラウドにおける開発手法等）



※以下の2会場で開催します。各会場とも同じ内容になりますので、最寄りの会場をご利用ください。

## ①佐世保会場

開催日：平成30年12月19日（水）

【申込期限】12月7日（金）

時 間：9時30分～16時30分

（昼休憩60分）

会 場：ポリテクセンター佐世保  
（佐世保市指方町668）

## ②諫早会場

開催日：平成31年1月16日（水）

【申込期限】1月7日（月）

時 間：9時30分～16時30分

（昼休憩60分）

会 場：ポリテクセンター長崎  
（諫早市小船越町1113番地）

※個人での受講はできません。企業（事業主）からの指示による申込みに限ります。

【実施機関】株式会社アルテック情報システム

【定 員】各会場30名

【申込方法】裏面の受講申込書に必要事項を記入の上、当センターあてFAXでお送りください

主催：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
ポリテクセンター長崎 生産性向上人材育成支援センター

基礎的ITセミナーのお問い合わせ／TEL:0957-35-4726 FAX:0957-35-4723

<http://www3.jeed.or.jp/nagasaki/poly/>

ポリテク長崎



ポリテクセンター長崎 基礎的ITセミナー担当 行

受講申込書

# 失敗しないためのシステム化に関する基礎知識

①佐世保会場 【開催日:平成30年12月19日(水)】

コース①No: K18-42-A08-001

②諫早会場 【開催日:平成31年1月16日(水)】

コース②No: K18-42-A08-002

会社名

TEL

FAX

所在地 〒

企業規模(該当箇所に○) A~29人 B~99人 C~299人 D~499人 E~999人 F1000人~

業種(該当箇所に○) 01建設業 02製造業 03運輸業 04卸売・小売業 05サービス業 06その他

申込担当者

氏名

基礎的ITセミナーをどこで(何で)知りましたか?〈複数回答可〉

チラシ ポリテクHP その他( )

受講者名

ふりがな

性別 男・女 受講希望会場 ①佐 ②諫  
年代 20代以下 30代 40代 50代 60代以上

受講者名

ふりがな

性別 男・女 受講希望会場 ①佐 ②諫  
年代 20代以下 30代 40代 50代 60代以上

受講者名

ふりがな

性別 男・女 受講希望会場 ①佐 ②諫  
年代 20代以下 30代 40代 50代 60代以上

受講者名

ふりがな

性別 男・女 受講希望会場 ①佐 ②諫  
年代 20代以下 30代 40代 50代 60代以上

受講者名

ふりがな

性別 男・女 受講希望会場 ①佐 ②諫  
年代 20代以下 30代 40代 50代 60代以上

## 〈手続きの流れ〉

1. 本申込書に記入の上、FAX送信
2. 当センターより確認電話
3. 受講料の請求書を当センターから送付
4. 請求書の指定期日までに振込

## 〈注意事項〉

- ※1 事業主からの指示によらない個人受講はできません。
- ※2 応募者多数の場合は先着順とさせていただきます。
- ※3 応募締切時で応募者が6名を下回る場合はコースを中止又は延期させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ※4 キャンセル・受講者変更がありましたら、お早めにご連絡ください。
- ※5 キャンセル期日を過ぎてからキャンセルのお申し出があった場合は、受講料を全額ご負担いただきます。  
【キャンセル期日】①佐世保:平成30年12月14日(金)  
②諫早:平成31年1月11日(金)

## 〈カリキュラム〉

|              |   |
|--------------|---|
| ■業務とシステム     | (1)システム化の目的と役割<br>(2)要件定義の出発点「業務フロー図」<br>(3)システム化する範囲<br>(4)発注者側のシステム担当者が持つべき「心構え」                            |
| ■開発手順とユーザの役割 | (1)システム開発の手順<br>(2)ユーザと開発ベンダの役割<br>(3)要件定義に必要な知識<br>(4)要件定義のチェックリスト   |
| ■システムのコスト    | (1)ソフトウェア開発の契約形態<br>(2)基本用語<br>(3)工数の構成<br>(4)積み上げ法とファンクションポイント法<br>(5)範囲の定義、機能要件と非機能要件<br>(6)クラウドにおける見積の技術要素 |

## 〈機構処理欄〉

|     |     |
|-----|-----|
| 受付日 | 確認日 |
|-----|-----|

## 【当機構の保有個人情報保護方針、利用目的】

- (1) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報を、利用目的の範囲内で利用させていただきます。
- (2) ご記入いただいた個人情報は、生産性向上支援訓練の実施に関する事務処理(訓練実施機関への提供、本訓練に関する各種連絡、本訓練終了後のアンケート送付等)及び業務統計に利用させていただきます。